

市民参加型まちづくり1%システム（平成28年度2次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
1	新規	津軽保健生活協同組合	“わ”と“な”の生き生きサークル	後期高齢者及び介護を受ける人が増加すると予想されており、健康寿命を延ばすためには、医療や介護の現場で働くセラピストのアプローチが重要であることから、65歳以上の市民を対象に、体力測定や体操などの健康講座を開催する。毎日の活動量を記録できる生活ノートや音楽に合わせた体操を取り入れながら、地域全体の介護予防と、住民の集いの場所となることを目指す。	158,000	78.5	-	○	158,000	消耗品費（コピー用紙、ヨガマット、ファイル、クリップボード、シール等）、その他経費（活動量計）
2	新規	城南町会	城南サマーフェスタ	少子高齢化と地方人口減少時代に適応するためには、町民相互支援と町会活動が重要であることから、町民同士の出会いの場を提供すサマーフェスタを開催する。多くの老若男女が会場で声を掛け合い、世代間交流が図られることによって、「目配り・気配り・心配り」の風風が浸透し、「安全で住みよい」まちを目指すとともに、町会活動の後継者を発掘する機会とする。	190,000	73.7	-	○	190,000	講師等謝礼（町会外出演者）、消耗品費及び原材料費（コンパネ、よしず、ブルーシート、軍手等）、食糧費（作業時飲み物）、レクリエーション保険料、使用料及び賃借料（舞台用資材、音響、カラオケ機器、軽トラック）、その他経費（打ち上げ花火等）
3	新規	おしごと体験広場 キッズハローワーク実行委員会	おしごと体験広場 キッズハローワーク	子どもたちに、大人になることや働くことが素晴らしいと思ってもらうため、誰もが知っているメジャーな仕事から、地域性の強い仕事まで、社会には様々な仕事があることを体験・体感できる機会を創出する。また、社会の仕組みを感じ取ってもらうことで、職業観の醸成にもつなげる。	475,000	77.7	-	○	475,000	消耗品費及び原材料費（コピー用紙、マジック、各ブース材料費、会場装飾等）、印刷製本費（チラシ、ポスター、お仕事手帳）、通信運搬費（関係者への資料送付）、イベント保険料、使用料及び賃借料（会場）、その他経費（立て看板、イベント告知用看板、警備員）
4	新規	弘前暮らしの保健室	弘前暮らしの保健室	介護の仕方や病気になった時の対処の仕方、施設のことや薬の飲み方など、日々の生活の中で生じるちょっとした悩み事に対応するため、清水交流センターに暮らしの保健室を開設する。在宅医療に役立つミニ講座や介護食の実習のほか、認知症を面白く理解するための公演を通し、参加した人同士も気軽に相談し合え、相談ができる場があることの安心感を持ってもらう。	146,000	80.3	-	○	146,000	講師等謝礼（研修会講師）、消耗品費及び下園材料費（どこでもシート、マーカー、コピー用紙、料理教室材料費）、食糧費（講師弁当、飲み物）、印刷製本費（チラシ、ポスター）、傷害保険料（体操時）、使用料及び賃借料（会場）
5	継続	大沢サマーフェスティバル実行委員会	大沢サマーフェスティバル	これまで実施してきた祭りが年々マンネリ化してきており、参加者が減少していることから、昨年に引き続き開催する。また、4月に発生した熊本の大地震を教訓に、災害時に自分達ができることとして、炊出し訓練も同時に実施し、地域住民が一室に会し、交流を深め、地域活性化を図ることで、お互いの顔が見える関係を作り出し、自主防災などの活動にも役立てていく。	267,000	79.3	-	○	267,000	講師等謝礼（出演者）、消耗品費及び原材料費（炊き出し材料、土のう袋、マジック、ゴミ袋、軍手）、食糧費（作業時飲み物）、燃料費（発電機用ガソリン）、レクリエーション保険料、使用料及び賃借料（炊き出し用調理器具、ウイングトラック、音響機材、発電機、投光器、軽トラック、会場）、その他経費（打ち上げ花火）
6	新規	特定非営利活動法人 藤代地区活性化協議会	第2回藤代地区夏祭り	時代と急激な社会の変化により、藤代地区においても人口減少と高齢者社会の波が押し寄せてきていることから、地区のお年寄りから子どもまで、多くの住民が親睦を深める夏祭りを開催する。「住めば都」をスローガンに、藤代地域の各種団体と連携し、情報交換の機会を増やしすることで、地域の活性化につなげ、地区外から藤代地区に移住する人を増やす。	500,000	68.5	-	○	500,000	講師等謝礼（出演者）、消耗品費及び原材料費（コンパネ、石灰、コピー用紙、プリンタインク等）、食糧費（作業時飲み物）、燃料費（発電機、トラック用ガソリン）、イベント保険料、印刷製本費（チラシ、ポスター、プログラム）、通信運搬費（材料運搬、切手）、使用料及び賃借料（会場、ウイングトラック、音響）、その他経費（打ち上げ花火、看板等）
7	新規	高屋町会	高屋衆の村まつり	世代交代が進み核家族化が進む中、町会内の横のつながりが希薄になりつつあることから、町会内での協調と親睦を目的に、郷土愛を育む内容を交えた村まつりを開催する。一人暮らしのお年寄りを送迎したり、保育園や小学校の父兄が事業に関わることで、親睦や地域全体で見守る体制を深めることにより、今後の町会活動への原動力へとつなげる。	490,000	66.9	-	○	270,000	講師等謝礼（出演者）、消耗品費及び原材料費（舞台材料費等）、食糧費（作業時飲み物）、印刷製本費（ポスター、チラシ、記録用写真）、使用料及び賃借料（音響、発電機）、その他経費（警備、仮設トイレ設置、舞台用幕クリーニング） ・収入に、昨年からの繰越金を含めて補助金額を算定いたしました。
8	新規	ヘルシーエイジング	ヘルシーエイジング	高齢になると、若い時のようには日常生活を送ることが困難になるため、高齢者自身が高齢者の目線で、これらの課題と向き合うため、同じ課題意識を共有する仲間と共に、運動・健康講話・写経などの講座を行う。生活習慣病や骨格筋の衰退による転倒及び歩行不能の予防など、現在の健康状態の維持に努め、残りの人生を心豊かに過ごすことを目指す。	216,000	77.0	-	○	216,000	講師等謝礼（各講座講師）、消耗品費（コピー用紙、講座材料費、ネームプレート、プリンタインク、USBメモリ等）、食糧費（講師用お茶）、印刷製本費（チラシ、記録記入カード等）、レクリエーション保険料、使用料及び賃借料（楽器）、その他経費（川柳賞品）
9	新規	栄町町会	初めての避難訓練	今まで、災害等を想定した町民対象の避難訓練を一度も実施したことがなかったため、自主防災会を立ち上げたことをきっかけに、「自主防災会」の担当者を主体として、町民を安全に避難誘導するための避難訓練を実施する。また、婦人クラブによる炊出し訓練も行い、担当者が、それぞれの役割を認識しながら連携することで、参加者が自ら取るべき行動を身に付ける。	306,000	65.5	-	○	306,000	消耗品費及び原材料費（非常食、簡易食器、ペットボトル水、事務用品等）、燃料費（発電機用ガソリン、炊き出し用灯油） その他経費（ガスコンロ、負傷者用リヤカー等）
10	継続	青森グッド・Toy委員会	「グッド・Toy2016inひろさき」の開催	子どもたちだけでなく、障がいを持った方や高齢者を対象に、良い玩具（特に木製）の展示や、玩具で自由に遊ぶことができるスペースを提供し、優良な玩具の選び方を知ってもらい、その場で遊ぶ子どもたちの自然な交流を図る。また、木材を使った子ども向けのワークショップや、子育て支援や療育などの専門家向けの研修会を実施する。	345,000	66.0	-	○	345,000	講師等謝礼（研修会講師）、消耗品費及び原材料費（コピー用紙、プリンタインク、ワークショップ材料）、食糧費（作業時の飲み物）、印刷製本費（チラシ、ポスター）、通信運搬費（展示玩具運搬、切手）、イベント保険料、使用料（会場、会場備品）
11	新規	特定非営利活動法人 津軽広域救急支援機構	予防救急に関する告知活動及び、出前講習会の実施	最近、高齢者の自宅で死亡・けがのリスクが高まっている傾向にあることから、小さな事故やけがを防止する「予防救急」の考えを広めるため、「予防救急」に関するテキストを作成し、今後講習会を行う際に教える立場になる人を養成する勉強会を実施する。また、勉強会で知識を得た人が、実際に教える一般向けの講座や出前講習を開催し、地域に向けて「予防救急」を発信していく。	500,000	83.3	-	○	500,000	講師等謝礼（講習会等講師）、交通費（講師）、消耗品費及び原材料費（実習資材、プリンタインク、コピー用紙、封筒等）、印刷製本費（チラシ、テキスト）、通信運搬費（テキスト送付、周知用切手）、イベント保険料、使用料及び賃借料（会場、会場備品）、その他経費（体験用教材等）

市民参加型まちづくり1%システム（平成28年度2次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採択結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
12	新規	弘前バンクラブ	石坂洋次郎没後30年 「甦る 戦後の大ベストセラー作家 石坂洋次郎」	弘前が生んだ昭和の日本を代表する作家である石坂洋次郎の没後30年にあたる今年、石坂文学に脚をあてるため、石坂作品の映画上映と、弘前市出身の直木賞作家で評論家である長部日出雄氏の講演会を開催する。石坂作品に対する市民の関心を高めるとともに、偉大な作家を輩出した弘前というまちに誇りや愛着を持つ市民を育み、文化都市弘前というまちの魅力の向上を図る。	387,000	69.7	-	○	387,000	講師等謝礼（講演会講師）、交通費（講師）、印刷製本費（チラシ、ポスター）、使用料及び賃借料（映画、上映機材）、その他経費（上映オペレーター）
13	継続	弘前城Q&R実行委員会	「第3回弘前城Q&R」開催事業	若者の健康増進や、ボランティアとしての社会参加のきっかけづくりのため、本丸を含む弘前公園で、鬼から逃げながらクイズやミッションをクリアしていく「弘前城Q&R」というイベントを開催する。弘前に関係のあるクイズや、弘前市の魅力を再発見できるようなミッションを準備することで、弘前市への興味・関心の向上を図る。また、小学生版を開催することで、小さいころの体験によって弘前と運動が好きなき若者の成長に寄与する。	500,000	73.5	-	○	500,000	消耗品費（コピー用紙、ラミネートフィルム、ブルーシート、雑巾、ミッション関係物品等）、食糧費（作業時飲み物）、燃料費（発電機用ガソリン）、印刷製本費（チラシ、ポスター、パンフレット、賞状、資料）、スポーツ保険料、使用料（会議室、会場、弘前公園有料区域入園料）、その他経費（のぼり、賞品等）
14	新規	青森 de かだるシス	まちライブラリー@弘前大学	全国で広がっている新たな形の図書館であるまちライブラリーを弘前にも開設・運営し、その中で有識者と利用者との対談、学生による市民に向けての情報発信等のイベントを開催する。本をきっかけに地域と大学の交流を促進し、繋がりを深め、地域の活性化への寄与並びに学生の定着を促す。	195,000	59.5	-	×	-	（審査委員会での主な意見） 新たなコミュニティを生むために、人が集まる場を創出することや、地域の課題解決に向けたプラットフォームとしての機能の必要性は理解するが、本事業では、学生以外の地域住民の参加が見込めない部分も多いことから、まずは、地域住民が参加しやすくなるような開かれたライブラリーとする工夫や周知方法を検討していただきたい。
15	新規	桔梗野町会	国際交流事業（1）国際交流夏祭り（2）国際交流餅つきフェスティバル	町会内にある弘前大学国際交流会館に居住する留学生・弘前大学関係者と町会住民が交流を図るため、国際交流夏祭りと餅つきフェスティバルを開催する。夏祭りでは、盆踊りや留学生のスピーチ、餅つきフェスティバルでは留学生の餅つき体験、留学生による合唱・民族舞踊といった、それぞれの文化を体験してもらうことで、お互いの理解を深め、親睦を深める。	127,000	67.3	-	○	127,000	講師等謝礼（出演者）、消耗品費及び原材料費（会場設置用材料、コピー用紙、プリンタインク、ポスター用紙、ポスターカラー、クレヨン等）、食糧費（作業時飲み物）、使用料及び賃借料（軽トラック、音響）、その他経費（打ち上げ花火、やぐら配線手伝い）
16	新規	特定非営利活動法人 もったいないつがるの会	キリバス水没危機に学ぶ地球温暖化防止プロジェクト	太平洋の赤道直下に位置するキリバス共和国が、地球温暖化による海面上昇の影響で水没危機にある。日本にも被害を及ぼす台風やゲリラ豪雨などと密接な関係にある地域の現状を知ってもらうことで、地球温暖化防止について考えてもらい、対策の行動につなげてもらう。また、温暖化防止の催事や、高校・大学の文化祭などを利用してアンケートを行い、市民に温暖化防止の啓発をする。	81,000	43.5	-	×	-	（審査委員会での主な意見） ・市民に地球温暖化防止について啓発するという目的は理解できるが、実施スケジュールや事業の周知方法、アンケートの取り方など、事業効果をより高められるような工夫を検討していただきたい。
17	継続	岩木山観光協会	岩木山エコプロジェクト	岩木山は美しい山であるのに、登山客やトレkkerから山中に廃棄物が目立つという話が多く寄せられていることから、「岩木山がスキナンド」を合言葉に、美化活動を実施する。遊歩道や登山道を主体に、不法投棄の回収活動を実施するほか、エコフォーラムや写真展などの啓蒙啓発活動に力をいれることにより、弘前市民の環境問題に対する意識の向上とエコ活動の浸透を図る。	500,000	86.3	-	○	500,000	消耗品費及び原材料費（美化活動消耗品）、印刷製本費（ポスター、チラシ）、通信運搬費（ごみ運搬）、傷害保険、使用料及び賃借料（参加者移動用バス）、その他経費（ごみ処分委託費）
18	新規	特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会	みんなが出来ちゃう「鬼ごっこ」と「スポーツ鬼ごっこ」大会	体を動かす楽しさを知ってもらうことや、コミュニケーション力を高めることを目的に、近年世界中で普及してきているスポーツ鬼ごっこの大会と練習会を開催する。また、スポーツ鬼ごっこ普及審判員の講習会を実施し、大会への参加希望者が増えることに対応できるような仕組みをつくる。	161,000	55.8	-	×	-	（審査委員会での主な意見） ・子どもたちの仲間づくりや居場所づくりという本事業の趣旨は理解するが、「スポーツ鬼ごっこ」大会となることによって、競技性が高く、大会を開催するための指導者養成であると捉えられることから、日常で気軽に行える鬼ごっこを地域に根付かせていただきたい。
19	新規	鳥井野獅子踊保存会	指定民俗無形文化財 鳥井野獅子踊保存活性化事業	近年、後継者が不足している獅子踊りについて、後世に継承していくために、歴史やこれまでの歩み、踊り方、演奏方法などの情報をまとめた冊子を作成する。また、講演やワークショップを行い、これからのあるべき姿やどのように継承していくのかを考える機会とする。	500,000	79.8	-	○	500,000	講師等謝礼（ワークショップ講師）、印刷製本費（冊子、会議資料、広報紙）、参加者向け傷害保険料
20	継続	ひろさきナラティブ.net	第3回「住み慣れた地域で最期まで」を支え合う街づくり講演会 YES!Can～“やりたいこと”を“できること”に～	高齢になり、医療が必要な状態となっても、地域でその人らしく暮らしていけるように、市民が積極的に関わっていけるような市民主体の地域包括ケアのまちづくりを目指し、「介護・リハビリテーション」をテーマに講演会を開催する。リハビリテーションによって、要介護状態にならず、やりたいことを自分の力でできるという意識を地域に浸透させることによって、「住み慣れた場所で自分らしく最後まで暮らす」ことへつなげていく。	158,000	74.7	-	○	158,000	講師等謝礼（講演会講師）、交通費（講師）、消耗品費（コピー用紙、養生テープ、セロテープ、プリンタインク）、印刷製本費（A4封筒、チラシ）、通信運搬費（切手）、使用料及び賃借料（会場、音響機材、プロジェクター、スクリーン等、演台等）
21	継続	弘前グローバル・アクション	「あのね、知ってる？ここにもフランス」プロジェクト	蓬菜広場でフランス風マルシェを開催し、弘前大学との協定校があるポルドーでの取材や弘前紹介のイベントについての展示を行ったり、フランス語の文化やことばを体験できるワークショップ等を行うことで、異文化発信、国際交流の場を創出する。また、弘前市内でフランスとの関わりがあるお店などを紹介するリーフレットを作製し、まちの人々を通した弘前の魅力を再発見してもらうきっかけをつくる。	415,000	71.8	-	○	415,000	講師等謝礼（専門知識の提供、レシピ作成）、消耗品費（マルシェ装飾、コピー用紙、ワークショップ用物品）、印刷製本費（ポスター、プログラム、レシビコピー、リーフレット）、イベント保険料、使用料及び賃借料（会場、会場備品、パネール）、その他経費（荷物運搬）
22	新規	特定非営利活動法人 スポネット弘前	小学校体育支援事業～運動大好きプロジェクト～	少子化によるスポーツ少年団の加入数の減少や部活の停滞によって、子どもたちのスポーツ実施率が低下していることから、学校の教員と専門の指導者が連携することで体育の授業の充実を図る。子どもたちが楽しみながら体育の授業に打ち込める環境を作ることで、運動を好きになってもらい、また、運動する習慣が根付いていくことで、健康増進や精神面の安定、健全育成に寄与する。	500,000	-	-	-	-	※審査の場において、今回の事業を実施するにあたり、学校の授業に関わる内容であることから、市の教育委員会の了承を得たうえで実施すべきとの審査委員会の意見を受け、団体が今回の申請を取り下げたもの。
23	継続	津軽笛地域づくり実行委員会	ギネス記録も持つ！！津軽の笛が大集合！ 第4回津軽笛博覧会	ねぶたや立佞武多、登山囃子などの津軽の笛や太鼓、手摺鉦などのワークショップや、津軽の郷土芸能と津軽笛の共演コンサートを開催する。今年から、全国で唯一の生の笛コンテスト・全日本横笛コンクールの翌日に開催し、市外からの注目度を上げるほか、津軽に伝わる文化を深く掘り下げて学ぶことで、津軽笛を愛好する人物を育成し、ねぶた等での笛指導者のレベルアップを図るとともに、観光客を呼び込むための資源として発信していく。	500,000	84.0	-	○	500,000	講師等謝礼（ワークショップ講師、出演者、司会）、交通費（講師等）、消耗品費及び原材料費（会議資料用消耗品、コピー用紙、プリンタインク等）、食糧費（講師弁当・飲み物）、印刷製本費（チラシ、ポスター、パンフレット）、使用料及び賃借料（ワークショップ・コンサート会場）、その他経費（ホームページ製作、貸出し用塩ビ笛製作等）

市民参加型まちづくり1%システム（平成28年度2次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
24	新規	特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会	ワクワク・ときどき?! ひろレクパーク 「気軽に体験!楽しい時間・楽しく健康。笑顔の自分を探しに行こう!」知力・体力・技ありの良いとことり3大イベント	市民のみんなで一緒に楽しみながら、健康づくりのきっかけとなることを目的に、市内を歩きながらゲーム等にチャレンジする「ウォークラリー大会」、さまざまな分野を体験していただく「レッツひろレクデー」、少し支援の必要な子どもへの関わり方を学ぶ「レクリエーションてんこ盛り」という3つのイベントを開催する。このイベントで、市民を巻き込んだ交流の場を創出し、誰もが自分なりに楽しさや幸福を感じる色々な出会いやきっかけを提案する。	175,000	61.1	-	○	175,000	講師等謝礼(講師)、交通費(講師)、消耗品費(コピー用紙、模造紙、マーカー、プリンタインク、封筒、救急用品)、講師等謝礼(講師用お茶)、印刷製本費(チラシ、ポスター)、通信運搬費(切手、はがき)、レクリエーション保険料、使用料及び賃借料(会場)
25	新規	子育て支援サークル ママーズクラブ	親子の触れ合い「親子じゃれつき遊び」と子どもの生活習慣・体力・社会性をはくむ「コーディネーションを取り入れた運動遊び」	親子関係を育てること、こどもの健康づくりや仲間作りになること、養育する親が幼児期についての学習をしたり、子育ての悩みなど情報交換をする場になることを目的に、定期的に子どもの遊ぶ機会をつくる。親子がふれあいながら遊ぶことや子どもの運動遊びを通して、親子関係や、子どもの想像力を養う。また、講師を招き、子育て中のママのケアについての講座も開催する。	98,000	74.0	-	○	98,000	講師等謝礼(親子ふれあい遊び講師)、交通費(講師)、消耗品費(コピー用紙、プリンタインク、クリアファイル、封筒、救急用品)、印刷製本費(チラシ、ポスター)、通信運搬費(周知用切手)、レクリエーション保険料、使用料及び賃借料(会場、会場設備)
26	新規	岩木山YOGA実行委員会	岩木山YOGAフェスティバル	男性が参加しづらい、柔軟性がないとできない、と思われがちなのを気軽に体験してもらおうため、ヨガフェスティバルを開催する。「男ヨガ」や「オフィスヨガ」といった新しい切り口のヨガによって、ヨガは心身の健康にもつながることを知ってもらおう。また、開催場所を岩木山とすることで、岩木山の自然の大切さを知ってもらい、岩木山を自分たちで守ろうという気持ちを上場させるようなブースなどを設置する。	421,000	62.5	-	○	421,000	講師等謝礼(ヨガ講師)、交通費(県外講師)、消耗品費(事務用品、清掃用品、チケット用紙等)、印刷製本費(チラシ、ポスター、プログラム)、通信運搬費(はがき、切手)、イベント保険料、使用料及び賃借料(会場、テント、会場装飾、音響)、その他経費(警備員)
合計				26事業(新規19事業 継続7事業)	8,311,000			採択: 22事業 不採択: 3事業	7,154,000	

審査項目

公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる